

貸借対照表

(2020年 3月31日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	764,468,157	流動負債	96,427,093
現金預金	340,416,749	工事未払金	27,761,846
売掛金	421,751,078	未払法人税等	42,760,460
前払費用	561,640	賞与引当金	4,261,318
仮払金	1,673,890	未払金	19,582,642
短期差入保証金	64,800	未払費用	56,594
		預り金	2,004,233
固定資産	3,488,532	固定負債	74,760,000
有形固定資産	1,205,948	退職給付引当金	18,830,000
建物	78,712	役員退職慰労引当金	55,930,000
備品	1,127,236		
無形固定資産	1,755,467	負債合計	171,187,093
ソフトウェア	1,755,467	純資産の部	
投資その他の資産	527,117	株主資本	596,769,596
長期前払費用	497,117	資本金	28,000,000
差入保証金	30,000	利益剰余金	568,769,596
		利益準備金	1,512,000
		その他利益剰余金	567,257,596
		繰越利益剰余金	567,257,596
		純資産合計	596,769,596
資産合計	767,956,689	負債及び純資産合計	767,956,689

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準および評価方法

未成業務支出金・・・・・・・・・・個別法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産・・・・・・・・・・1998年4月1日以降取得の建物（建物附属設備を除く）は定額法、2016年4月以降取得の建物附属設備は定額法、それ以外は定率法

②無形固定資産・・・・・・・・・・自社利用のソフトウェアは、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法、その他は定額法

(3) 重要な引当金の計上基準

①賞与引当金は、従業員に対する賞与金の支給に備えるため、支給額を見積り当期の負担に属する額を計上しております。

②退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当期末における自己都合要支給額の総額を計上しております。

③役員退職慰労引当金は、役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金等取扱規定に基づく当期末要支給額の総額を計上しております。

(4) 重要な収益及び費用の計上基準

完成工事高の計上は、当期末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

(5) 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 当期純利益

101,263千円